

よねさとづくり通信 No.188

よねさとづくり協議会
令和7年10月1日発行

長かった暑い夏もようやく一息。周囲の田んぼでは稲刈りも進み、実りの秋も感じられるようになりました。
よねさとづくりも上半期を終え、様々な催しや取組みが控えています。

米里まつり2025は「ハイブリッド」

今年の米里まつりは、例年と趣向を変えて、文化祭と運動会を組み合わせ開催します。
(プログラムちらしは10月10日の配付に合わせて配る予定)

<初日> 10月18日(土)

10時～ 総合開会式とオープニング(地区体育館前駐車場)
その後、各種展示と販売開始(15時まで)



小学校体育館で、地元の皆さんの演技や地元を知る講演、参加型イベントを実施
(午前) コーラス、大正琴、そらまめ音頭など
講演「米里の史跡と古墳」(仮)
米クイズ(仮)
(午後) 梨の皮むきコンテスト、防災クイズ

賞品あり



多くの参加で盛り上げましょう!

<2日目> 10月19日(日)

小学校グラウンドで地区運動会を開催
8時45分 運動会開会式(小学校グラウンド)
9時～ 競技スタート
地区対抗種目・・・綱引き、むかで競争、米里グランプリ
個人一般種目・・・旗とり、パン食い競争、たい釣り、借り物競争など
～11時45分(予定)
地区体育館での作品展示は2日目も開催(9時～12時)

新たな県指定史跡の誕生へ

8月19日に県文化財保護審議会が開催され、県指定史跡に「古郡家古墳群」が答申されました。
(所定の手続を経た来年2月頃の県公報で告示をもって正式な指定となります。)
既に、古墳群の中心となる古郡家1号墳からの出土品は県の文化財として2014年度に一括指定されていますが、今回は古墳そのものが史跡としての指定になります。古郡家1号墳は県内でも6番目に大きな古墳で、古墳自体も文化財としての価値もありましたが、正確な測量調査を実施したり、関係する土地所有者が多いため手続に時間を要していました。それらをクリアしたことからこのたびの答申となったものです。

米里まつり初日の10月18日(土)には、米里地区に多くある古墳について県文化財局の担当者の説明を聞いた後、古郡家1号墳から出土した珍しい副葬品である短甲(復元品)を着用体験できます。



これが「短甲」です

様々な出土品は、県立博物館に展示されています

テーマは
「つどう米里 地域のWa!」



町内会だより ～雲山中央～

雲山中央町内会では、8月2日(土)に雲山中央町内会納涼祭を実施しました。連日35度を超える猛暑日が続く中、休憩をはさみながら10時から納涼祭の設営を開始。コロナ後2回目の納涼祭とあって、これまでの経験もきちんと引き継がれていない中、担当の福祉部を中心にバタバタの中で準備を行い、なんとか予定どおり5時30分のスタートです。子ども会の小学生をはじめ、成長して普段ほとんど顔を見ない中高校生の子たちも会場に集まってくれました。

開催までの諸々の準備、酷暑の中の設営と、町内会の一大イベントである分、役員の負担感も大きいのですが、地域コミュニティ維持のためにも納涼祭は必要不可欠と実感しつつ、生ビール片手にバザー業務に精を出した夏の夜でした。(町内会長 稲村潤一)



自治会の組織を見直しています(中間報告)

わかりやすい組織とし、役員のなり手を確保しやすくするよう見直しを図るため、地区自治会とよねさとづくり協議会を一本化する方向で、今年1月に検討委員会を設け、検討を進めてきました。途中段階ですが、ポイントをお示しします。(今後、年度末の自治会規約改正に向けて広くご意見を伺う予定です)
<主なポイント>

- ・町区長をはじめとする地区住民(町内会の大きさにより人数枠を配分)、各種団体代表による「自治会委員総会を」年1回(4月)開催
- ・自治会内には必要に応じて「委員会」(実行委員会を含む)を設置する。メンバーは関係団体代表者や住民有志で構成
- ・町区長は自治会役員として重要事項を審議し、執行部には新たに「幹事」を若干名設置
- ・広く人材を募る前提として、情報共有や周知方法のデジタル化を進める

今年の敬老事業はそれぞれに

例年、社協主催による地区敬老会が開催されていましたが、今年は敬老会をはじめとする敬老事業については、各町区単位で取り組みを行っていただくこととなり、既に、雲山南と東雲山の2町内会は、9月15日の「敬老の日」に合わせ、社協より長寿祝いの品が配られています。
雲山中央は町内会単位で、旧米里地区では8町区が、社協の福祉推進員や長生会役員も含めた実行委員会を設け、それぞれに以下のとおり敬老会開催の準備を進められています。

雲山中央 11月3日(月・祝)10時から 雲山中央集会所にて
旧米里地区 // 米里小学校体育館にて

「よねさとづくり通信」



YouTube「米里チャンネル」



Instagram「よねさとづくり協議会」

